

本の分類方法を探ろう！

子ども司書だより

7月23日

第2回

返却処理を行う受講生たち。7月23日



7月23日(日)図書館
本館にて、子ども司書養成講座第2回「NDCってなあに？」を開講。

講座では、図書館の本が「歴史」「自然科学」「芸術」等の分類に分かれていることを学んだ。分類の決まりについて定められている「日本十進分類法(NDC)」の解答問題にも挑戦した。



↑実際に開架室に足を運び分類を確認する。

座学で学んだあとは、実際に図書館内の本棚を見ながら、分類方法についての知識を深めた。講師の司書から「アサガオの種は、昔、どのような用途に使われていましたか？分類をヒントに、アサガオの本を探して調べてみましょう！」とお題が出題された瞬間、受講生たちはまっすぐ「47しよくぶつ」の本棚へ。「植物のどの本に載っているかな」と様々な本を手に取りながら、受講生一丸となつて答えを見つけ出した。

また、カウンターでは、本の返却業務も体験。本のバーコードを読み取り、スムーズに本棚に戻せるよう、分類ごとに本を仕分けられるのも、大事な返却業務のひとつ。「私がやるよ！」とお互いに声をかけながら、山積みになっていた本を、テキパキと返却した。



第2回の看板

